

2014 年度 国際漁業学会大会個別報告プログラム

会場：東京大学大学院農学生命科学研究科フードサイエンス棟中島董一郎記念ホール

8 月 3 日（日）午前の部		
時間	座長	報告課題・報告者
09:00 09:25	（関西学院大学） 東田啓作	1. 海外の日本食ブームは水産物輸出を増加させるか <div style="text-align: right;">近畿大学 多田稔・中村太一</div>
09:25 09:50		2. 共有再生可能資源の国際貿易と各国管理 <div style="text-align: right;">広島修道大学 小川健</div>
09:50 10:15		3. 水産物のラベリング内容に対するMWT Pの計測 <div style="text-align: right;">近畿大学 有路昌彦</div>
10:15 10:40	（三重大学） 松井隆宏	4. 我が国におけるマナズ養殖の現状と展望 <div style="text-align: right;">近畿大学 和田好平</div>
10:40 11:05		5. 養殖マダイの市場価格の因果性に関する分析 <div style="text-align: right;">近畿大学大学院 阪口潤</div>
11:05 11:30		6. 海の課題に対する「社会的な学び」 <div style="text-align: right;">東京海洋大学大学院 川辺みどり</div>

※報告時間は 17 分、質疑応答は 8 分です。

11:30 - 12:30 昼食

12:30 - 13:30 総会

8月3日(日) 午後の部		
時間	座長	報告課題・報告者
13:30 13:55	(大阪商業大学) 柴田孝	7. 中国漁船保険制度の展開過程と制度的特質 東京海洋大学大学院 陣放・婁小波
13:55 14:20		8. Study on the Technical Efficiency of the Pacific Saury Stick-held Dip Net Fishery in Japan: Stochastic Frontier Analysis Approach Tokyo University of Marine Science and Technology, Mie University [*] Chenxing YANG, Xiaobo LOU, [*] Takahiro MATSUI
14:20 14:45		9. 気仙沼地区近海まぐろはえ縄漁船の収益性向上に関する代替魚種研究 水産総合研究センター 鶴専太郎
14:45 15:10	(福岡工業大学) 大石太郎	10. チャド湖水系ロゴヌ川流域の漁村における出稼ぎ漁業 京都華頂大学 稲井啓之
15:10 15:35		11. ノルウェーサーモン養殖の動向と日本への示唆 自然産業研究所 田村典江
15:35 16:00		12. 三陸産ワカメの風評被害の実態とその対策の一考察 ーオークション実験による顕示選好法ー 中央水産研究所 宮田勉・若松宏樹

※報告時間は17分、質疑応答は8分です。